

[001]史淵表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2344464>

出版情報 : 史淵. 1, 1929-11-28. Faculty of Law and Letters of the Kyushu Imperial University
バージョン :
権利関係 :

發刊の辭

わが史學會は、創立以來日尙淺きにかゝはらず、或は講演に、或は史跡調査に不斷の努力をつゞけ來つたものである。しかし不幸にして未だわれらの研究の結果を紙上に發表して大方の示教を仰ぐまでには至らなかつた。然るに今、われわれは茲に新に『史淵』を發刊して吾が同學の士の研究發表の機關を持ち得るの機會に到達したのである。思ふに、我が九州の地は古來海外文化移入の門戸に膺り、東西文化の接觸交渉を研究するには特殊の恵まれたる地位に立てるものである。

吾が『史淵』は實にこれらの便宜なる地位を利用して史學の研究に寄與貢獻するとともに、またその意氣と精神とのもとに、一意精進して普遍の眞理の究明に一層の努力をつゞけるであらう。